

昭和37年9月20日生、平成23年4月、福岡県議会議員初当選。添田町立添田小学校・添田中学校、福岡県立田川高等学校、日本大学商学部卒。



さとし こうざき 聡 夢からはじまる

<http://www.kouzakisatoshi.com>



県政報告

食と緑を守る緑友会福岡県議団

平成26年1月号

迎春

農林水産常任委員会・副委員長
福岡県議会議員 神崎 聡

新年を迎えられ、皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

十二月定例県議会では、2度目の代表質問を致しました。地元田川から多くの皆さんが傍聴に駆けつけて頂き、心から御礼申し上げます。

早いもので今年4月で丸3年となります。この3年間、すべての本会議で壇上に立つことができました。県政全般にわたり、特に、地元田川の課題に対しては、執行部や関係機関、議員同志の活発な意見交換や交流により、本県の振興・田川の課題克服に向けて、全力で取り組んで参りました。成果も徐々に出てきています。様々な取り組みの中で、しっかりと種をまいてきた3年間だったと思います。

今後、芽を出し、育て、そして実をつけるように検証し、確かなものとするために継続して取り組みねばならないと思っています。

皆さんからの負託に応えるため、期待にお応えするために、これまで以上に頑張ります。今後とも、皆様のさらなるご指導、ご鞭撻、またご厚情を賜りますようお願い申し上げます。



12月定例県議会～代表質問

2度目の代表質問！

一、田川地域活性化について

⑬田川地域包括協定

一、教育問題について

⑭子ども子育て支援新制度

⑮筑豊地区学力向上

一、警察問題について

⑯警察官の術科訓練

一、地域の防災・防火対策について

⑨防災士・自主防災組織のリーダー育成

⑩防火対策

一、情報通信政策について

⑪本県におけるIT利活用社会の実現

⑫個人番号制導入に伴うクラウドの推進

一、農政問題について

⑤農地中間管理機構

⑥米政策の転換方針

⑦水稻の作況指数とウンカ被害

⑧新規就農者定着

一、知事の政治姿勢について

①県民幸福度日本一

②消費税増税に対する県の対応

③国際交流

④T P P

ブログ報告



動画報告



フェイスブック



フェイスブックページ



ツイッター



12月定例県議会代表質問 知事の政治姿勢について

【神崎議員】①県民幸福度日本一②消費税増税に対する県の対応③国際交流TTP

【小川知事】

① 県民意識調査は、幅広く県民の皆様から、幸福実感と県政に対するニーズをお伺いするため、地域・年齢・性別のバランスに配慮のうえ実施。現在の幸福実感について10点満点で点数付けをしていただいた結果、平成23年度は6.44点、24年度は6.48点、25年度は6.59点と着実に向上してきた。現場へ向き直接県民の皆様の声を聞き、県議会での指摘・議論を踏まえて政策を企画立案し実施してきたことも向上した要因ではないか。

② 本県経済は着実に持ち直してきている。国の経済対策も最大限に活用し、景気・経済・雇用対策に全力で取り組んでいく。

③ 県では、海外事務所をはじめ、外務省などに職員を派遣し、国際感覚や広い視野を持った人材の育成を進める。海外勤務を通じて培った知識や経験を活かせる職場への配置を基本にし、国際交流の推進に資する人材育成や人事配置に努めていく。

④ TTP協定は、農林水産業を始めとする地域産業の維持・発展や住民福祉の向上につながるものでなくてはならない。重要5項目を聖域として、安易に妥協することなく強い姿勢で交渉に臨むよう、11月28日、林農林水産大臣をはじめ政府関係者に直接要請してきた。九州地方知事会も特別決議を行い、会長である大分県知事から国に要請活動を行った。

地域の防災・防火対策について

【神崎議員】①防災士の育成状況②自主防災組織のリーダー育成③防火管理者等に対する教育・指導

【小川知事】

① 現在、約2千名の防災士がいる。しかし、資格は取得したものの活動する場が身近になく、防災士としての技術向上の機会に恵まれない方もいる。このため、防災士を対象に避難計画の策定や避難所運営などのノウハウを習得できる研修を行う。さらに、県が取り組む自主防災組織の育成強化事業において、災害図上訓練や避難訓練の指導員として参加させている。

② 県では自主防災組織のリーダーを対象に、防災気象情報と求められる対応、組織活性化の手法など防災に関する知識や技術の取得を目的とした研修を実施する。

③ 今回の診療所火災を踏まえると、防火管理者はもとより、すべての従事者が火災に対し適切に対応できる能力を身に付けることが非常に重要である。このため、県の消防、建築、医療部局が連携し、病院、診療所の関係者に対する研修会の機会を捉えて、通報・消火・避難訓練、その全てを含む総合訓練を年2回以上の実施。消防用設備の設置場所、仕組み、使用方法の把握。防火戸、非常用照明、排煙設備の維持管理のポイント。などを指導しているところである。今後は、社会福祉施設などにも指導の対象をひろげていくこととしている。

田川地域の活性化について

【神崎議員】①県立大学を核にした田川地域の活性化・振興②田川地域包括連携協定の取り組み

【小川知事】

① 県では、昨年度から田川地域の魅力ある地域資源を活用し、交流人口の拡大を図る「田川まるごと博物館プロジェクト」、将来を担う子ども達の人材育成を目的とした「田川飛翔塾」をはじめとする「田川・人材力育成プロジェクト」に取り組んでいる。今後、県立大学が持つ知的資源を有効活用し、地元8市町村をはじめ、地域づくり団体や住民の皆さんと知恵を出し合い、田川地域活性化を進めて参る。

② 県立大学と田川市郡8市町村において、相互の連携をより強化し新たな地域活性化に活かそうという機運が高まり、包括連携協定が締結された。今後の取り組みとして、本年度中に連携協議会を設置し、協議が行われる予定。県立大学が有する人材や研究成果、学生の力を活用しながら、地域住民の保健・医療・福祉の充実、子どもの健全育成・学力向上等に資する取り組みが連携して実施されることを大いに期待する。



筑豊地区の学力向上について

【神崎議員】①地域間の学力格差の是正のための人事配置について、地方の普通科高等学校に対しては、重点的に指導力のある教員を配置することで学力格差の是正に繋がるのではないか。（再質問）

【杉光教育長】

① 教員配置については、地域の状況や各学校の実態・課題等に適切に対応させ、筑豊・田川地域の教育の充実のためには、県立高校において、学校が抱える学力をはじめ様々な教育的な課題を踏まえ、適切な人材配置を行う必要があると私も考える。人事異動に当たっては、学力や進学実績の向上を目指している高等学校に対して、例えば教科指導や進路指導に長けた教員、実績のある教員を配置するなど、各学校の課題解決や目標達成のために必要な人事配置に努めてまいります。



9月定例県議会一般質問
2020年東京オリンピック・パラリンピック開催について

【神崎議員】①本県のアスリートの育成について②福岡県タレント発掘事業について

【小川知事】

① 県では、トップアスリートの育成に向けてまして、優れた才能を持つておられるお子さんたちを発掘・育成をする「福岡県タレント発掘事業」とこれをはじめといたしまして、県の体育協会、各競技団体を中心に、専門家を招いての強化練習会でありまして、遠征合宿そういった競技力向上事業と言ったものに取り組んでおります。障害者スポーツに関するトップアスリートの育成につきましては、優秀な競技者に対しては医学・科学両面からのサポートなど、その支援について、検討していきたいと考えております。

【杉光教育長】

② この事業の現状と成果について、日本オリンピック委員会等と連携をいたしまして、本県が国内初の取組みとして、平成16年度から実施している事業であり、小・中学生の中から運動能力が高い人材を見いだし、個々の能力に応じたより適性の高い競技に導くことにより、世界に通用するトップアスリートを育成しようとする事業です。これまで10年間で卒業した148名の修了生の中で、第1期生は、大学2年生にあたりますが、すでにジュニアの日本代表として21名が国際大会に出場しており、優勝者1名を含むメダリスト4名が誕生している状況です。全国大会や国際大会等で活躍している選手が25名おり、今後の世界大会等での活躍が期待されます。



小中学生の体力向上について

【神崎議員】③地域における子どものスポーツ活動の推進について④福岡県子どもの体力向上広場について⑤運動部活動の顧問不足について

【小川知事】

③ スポーツ少年団をはじめとする地域スポーツクラブは、子どもたちの体力向上や健全な育成に大変重要な役割をもっております。県としては、クラブの指導者の資質の向上そして新たな指導者の養成を目的とした研修会を開催をし、その活動を支援しているところでもあります。また、活動レベルの違いなどから、従来のスポーツクラブには入れないお子さんたち、その子供たちも、気軽に参加できる総合型地域スポーツクラブを、県内すべての市町村に少なくとも一つは設置されるようこれを目指して、その育成に努めているところでもあります。本年度からは、より積極的にスポーツに取り組むお子さんたちを育成するため、小・中学校を

対象に、子どもたちの憧れでありまして、プロ選手等トップアスリートの方々を市町村に派遣をしてまいります。

【杉光教育長】

④ 子どもの体力向上広場は、児童生徒の体力向上を総合的に図ることを目的として開設したものであり、ホームページ上に縄跳び等の様々なスポーツの記録を登録し、他校の子どもと競い合うことができる「スポコン広場」や個人の体力を分析・評価できる「体力しんだん広場」等、児童生徒が楽しんで運動できるようなホームページとなっております。この活用を通してまして、子どもは目標をもつて、意欲的に運動やスポーツに取り組むなどの成果が上がっております。昨年度のアクセス数は、約3万5千件であり、本年度は、現在のところ、すでに2万3千件を超えておりまして、多くの学校や家庭で活用されていると思われます。

⑤

現在、中学校及び高等学校の運動部活動においては、教員の高齢化等により指導者が不足し、休部や廃部を余儀なくされている状況があります。そこで、各学校におきましては、外部指導者を活用して、指導者不足の対応に当たっているところであり、運動部活動における外部指導者の役割が重要になっております。また、中学校体育連盟や福岡県立スポーツ科学情報センター等において、専門的な知識や技能を有する外部の指導者の登録を勧めておりまして、県教委としましては、各学校が必要に応じて外部指導者を積極的に活用できるよう、こうした情報の提供を行うとともに、教員自身の運動部活動の指導力向上を図るための研修を行っております。今後とも、こうした取組みの充実を図り、教員の指導力向上や外部指導者の活用促進に努めてまいります。

英彦山青年の家について

【小川知事】

⑥ 英彦山青年の家は、「自然体験を基盤とした生きる力と豊かな心をもつ青少年の育成」を目的とした施設でございます。そこでは、英彦山の豊かな自然や史跡、文化など地域の教育資源を生かした体験活動プログラムを実施するとともに、学校やボイスカウト、子ども会などに対しまして、文化スポーツ・レクリエーションなどの活動の場を提供する。それを行っております。これらを通じて、青少年の多様な豊かな体験活動を支援する役割を果たしている重要な施設であると、このように考えております。

県立高等学校同窓会について

【杉光教育長】

⑦ 県立高等学校同窓会のポータルサイトについてであります。県立高等学校の同窓会は、各学校を様々な形で支援していただいております。同窓会が活性化し、同窓生の交流が深まることで、学校の発展にもさらに貢献していただけるようになるものと考えております。この同窓会のポータルサイトを通して各同窓会の情報を共有することは、同窓会の活性化を図る上でも一定の効果があると思われ。今後、同窓会の活性化に対する支援等につきましては、他県の取組みも参考にしながら研究して参りたいと考えています。

国際交流における県議会の役割と使命は大きく、県議会と執行部の連携により、さらに地域間交流を推進します

県議会公式訪問～バンコク都議会友好訪問団
松尾議長を団長として～副団長として参加



平成25年10月15日～19日の日程で、福岡県議会バンコク都議会友好訪問団（副団長）でバンコクを訪問してきました。バンコク都との主な交流事業としては、①バンコク都主催事業への参加（シスター・シティ・ウィーク、シスター・シティ・ユース・プログラム）②環境分野の交流（国際環境人材育成研修）③青少年分野の交流（福岡県青少年交流団派遣、バンコク都青少年交流団受入）等があります。バンコク都議会並びに議長との交流や副知事との面談、またタイ国福岡県人会との懇談をはじめ、バンコク都洪水対策局・タイ国教育庁職業訓練委員会・泰日工業大学等を視察し、大変有意義な意見交換をしてきました。また、福岡県内で学ばれた元留学生の皆さんとの懇談もあり、元留学生OB会設立に向けた準備会を立ち上げて頂けるようお願いしています。タイで活躍されている元留学生の皆さんが、タイと日本・福岡の経済・文化・青少年の交流の架け橋となってくれるものと思います。



詳しくはインターネットで（バンコク都議会友好訪問）
<http://kouzakisatoshi.com/hpgen/HPB/entries/1897.html>

県議会公式訪韓～慶尚南道議会友好交流団
福岡県日韓友好議員連盟副会長として参加

平成25年11月26日～28日の日程で、福岡県議会慶尚南道議会友好交流団として、韓国の慶尚南道議会を公式訪問しました。平成24年5月に福岡県議会と友好交流協定書が締結され、人的交流をはじめ、文化・経済分野などの民間交流を含めた相互交流が活発に行われ、両地域の交流促進と繁栄を目指すため活発な意見交換を行いました。また、韓日親善協会中央会の金守韓（キム・スハン）会長を表敬訪問し、日韓は政府間で難しい局面にありますが、青少年交流や文化交流等の地域間交流を今こそ図っていかねばならないと感じました。その他、ジェトロ・ソウル事務所では、所長から韓国経済の情勢について、さらに、「福岡県人会ソウル博多会」の皆さんとの懇談を行いました。県議会の国際交流の役割と使命は大きく、アジアの玄関口・福岡県にとって、経済交流・文化古流・青少年交流を強力に推進していき、グローバルな展開を図らなければ福岡県そして九州の発展はありえないと思っていますところ



県議会では国際交流議員連盟をはじめ7つの国際議連があります。福岡県の経済・文化・青少年交流を推進します

常任・特別委員会は2年間の任期で、県の事務に関する調査及び議案、請願等を審査するため設置されています

常任委員会活動

農林水産常任委員会（副委員長）

農林水産委員会は、農林水産業の生産基盤の整備、農畜産物の生産及び流通の安定、農林水産業生産組織の育成強化、農林水産業関係試験研究機関の整備、農山漁村環境の整備、山地・林地等自然環境の保全、食と農林水産業に係る啓発、農林水産業へのIT導入等について審査及び調査を行っています。



特別委員会活動

少子・高齢化社会対策調査特別委員会

少子・高齢化社会対策調査特別委員会は、急速に進む少子・高齢化社会がもたらす諸問題に対応するため、総合的な諸対策について調査活動を行っています。



県議会は幅広い分野と様々な取り組みの調査活動をしています。詳しくはホームページ・ブログをご覧ください！

平成25年度福岡県果樹振興議員連盟管内視察～朝倉農林事務所管内調査活動。「三連水車の里あくら」他視察



果樹を取り巻く環境は、かなり厳しい状況にあり、例えば県の果樹栽培面積は、10年前に比べてみると、みかん（67%）・かき（89%）・ぶどう（80%）・なし（80%）いずれも減少し、特にみかんは大きく減少しているのがわかります。県産果実卸売価格の動向をみても低迷が続き、特にかきについては、全国的に不作であったため価格が低迷しました。県内果樹研究会会員では、やはり10年前と比較すると、みかん（65%）・かき（69%）・ぶどう（70%）・なし（62%）・キウイフルーツ（82%）・いちじく（131%）となっており、みかんやなしで減少率が大きい一方、いちじくは会員が増加しています。やはり、消費に原因があり、果実類の1日1人当たりの摂取量は、1970年には194gあったものが2011年では106gとなっております。

- ・「三連水車の里あくら」での取り組みや施設内の農産物直売所の特徴等について
- ・とよみつひめの高品質果実生産の取り組みについて
- ・いちじく圃場現況について・「とよみつひめ」流通施設について
- ・巨九州で最も古いワイナリーとして巨峰栽培や地産地消の担い手となるワイナリーを目指す取り組みについて

筑豊地区商工会と関係県議会議員との懇談会が開催

筑豊地区商工会の実情について幅広く意見交換を行ない、筑豊地域の中小零細企業の活性化を図るため、地元県議会議員との懇談会が開催されました。地方は少子高齢化の進行が著しく、需要の減少とグローバル化によって経済状況・経営環境は本当に厳しい状況にある。一つの会社・団体だけの努力では限界もあり、行政との連携、地域の将来ビジョンの共有化による官民一体となった取り組みが重要になります。前年度から、「地域商工業の振興発展とまちづくり」について意見交換会を開催してもらっており、やはり相互理解からしか何事もはじまらないと思います。懇談会資料として、県民の意識調査結果が提示され、雇用対策・商工業の振興・観光振興・地域振興・インフラ、社会基盤整備について、また耐震補強制度等の具体的に事例を出しながら地場企業振興の政策について意見交換しました。地域の中小・零細企業、地場企業の振興が、筑豊地域の活性化につながり、県が目指す「幸福度日本一」に近づきます。力を合わせて頑張っていきたいと思っています。



第8回海外福岡県人会世界大会が12年ぶりに本県で開催



世界各地の福岡県人会の方々が一堂に会する海外福岡県人会世界大会が、12年ぶりに母県・福岡県で開催されました。

「ツールは福岡 夢は世界へ～未来につなごう福岡の絆～」をキャッチフレーズに、遠く中南米や北米をはじめ、海外の16の国と地域にある26の福岡県人会の記念式典と歓迎レセプションでした。昨年、ブラジル福岡県人会県費留学生OB会設立記念式典に参加し、そこで、大変お世話になった皆さんとの再会は感無量です。ただ、ブラジル福岡県人会で知り合いになった、香春町出身の鶴我博文さんがお亡くなりになったことが残念でした。式典で、ふるさとを合唱した時、目頭が熱くなりました。

地元行事にも積極的に参加しています。地域の皆さんとのコミュニケーションが何より大切だと思っています！

第56回福岡県民体育大会秋季大会



福岡県民体育大会は、スポーツに参加する機会を県民に広く提供することを目的に、昭和33年より毎年開催している、県内最大級のスポーツイベントです。



「英彦山サイクルタイムトライアル」今年23回目を迎え、選手の皆さんも全国各地から参加されています。これも実行委員会の皆さんの熱い思いだと思います。継続って本当に力です。



地区公民館対抗ソフトボール・グラウンドゴルフ大会



田川郡身体障がい者体育大会



各地域での敬老会



糸田町「歴史と人権を考える日」献花式

田川地区進出企業協議会総会



香春神社創建千二百年祭





☆ 平成25年度 岳陽同窓会総会



たけのこ岳陽同窓会



平成25年度 福岡岳陽同窓会総会



関西岳陽同窓会総会



福岡県議会での主な所属
緑友会福岡県議員 副会長
農林水産常任委員会 副委員長
福岡県農政 全体委員
福岡県農産調整審議会 委員
少子高齢化対策調査特別委員会 委員
九州・沖縄未来創造会議 委員
福岡県文化議員連盟 副会長
産地地域活性化対策福岡県議員連盟 幹事
オイスカ国際活動促進福岡県議員連盟 理事
福岡県果樹振興議員連盟 事務局長
田川直方バイパス延伸推進期成会 顧問

福岡県日米友好議員連盟 副会長
福岡県日中友好議員連盟
福岡県日韓友好議員連盟
福岡県国際交流推進議員連盟
福岡県タイ友好議員連盟
福岡県ベトナム友好議員連盟
福岡県日台友好議員連盟
福岡県森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
福岡県防衛議員連盟
過疎地域活性化対策福岡県議員連盟
福岡県観光産業振興議員連盟
福岡県スポーツ議員連盟

こうざき聡事務所
〒824-0602 田川郡添田大字添田1417
TEL: 0947-41-3880 FAX: 0947-41-3881
こうざき聡 ホームページ www.kouzakisatoshi.com 検索

12月2～19日	12月定例県議会
12月2日 月	議員総会・政策審議会
12月2日 月	九州自立広域行政サミット
12月4日 水	自然と緑の調査活動
12月6日 金	代表質問
12月6日 金	県文化議員連盟役員会
12月6日 金	田川新生病院忘年会
12月9日 月	代表質問 (神崎聡)
12月9日 月	県観光振興議員連盟講演会
12月9日 月	駐福岡大韓民国総領事 一般質問
12月10～12日	一般質問
12月10日 火	日韓議員連・オイスカ交流
12月13日 金	農林水産常任委員会
12月15日 日	川崎町で第九を歌うバ
12月16日 月	JA県青協勉強会
12月16日 月	武田良太防衛副大臣就任
12月19日 木	12月定例県議会閉会
12月21日 土	筑豊地区教育力向上

11月1日 金	情報セキュリティ調査活動
11月2日 土	田川市市制施行70周年記念式典
11月2日 土	添田町文化祭
11月3日 日	上津野地区収穫祭
11月5日 火	貴乃花部屋激励会
11月8日 金	ニュー・ジエ調査活動
11月9日 土	田川高等技術専門学校技能祭
11月9日 土	福岡県立大学秋祭
11月9日 土	まつり川崎
11月9日 土	鎮西同窓会総会
11月10日 日	第18回英彦山男勇祭
11月10日 日	香春町農業祭
11月10日 日	赤村文化祭・トロロ列車10周年
11月10日 日	第25回MOA美術館田川児童作品展表彰式
11月13～15日	農林水産委員会視察
11月16～17日	福岡県農林水産まつり
11月17日 日	雪舟さんの紅葉まつり
11月17日 日	炭鉱殉職者慰霊祭
11月18日 月	女性向け雑誌取材
11月20日 水	県政全般調査活動
11月22日 金	日本大学校友会北九州支部総会
11月23日 土	香春神社創建一千三百周年祭
11月25日 日	議員総会・政策審議会
11月26～28日	県議会慶尚南道議会友好交流訪問
11月28日 木	北九州岳陽同窓会総会
11月29日 金	県果樹議員連とびうめ会
11月29日 金	栗原渉農林水産委員長就任祝賀会

日程は紙面の関係で主な行事だけ掲載しました。また12月21日現在までの活動で日々の活動報告やアップしていきますので、ご覧頂ければ幸いです。Twitterも発信しています。

10月3日 木	長裕海県議会副議長就任祝賀会
10月4日 金	田川リバイブスクラブ会
10月6日 日	関西岳陽同窓会総会
10月7～8日	農林水産委員会視察
10月9～12日	福岡県人会世界大会
10月11日 金	田川護国神社秋季大祭
10月15～19日	外・ベトナム友好交流訪問
10月19日 土	蔵内県議日本獣医師会会長就任祝賀会
10月20日 日	添田神社秋季大祭
10月21～22日	少子高齢化社会対策調査特別委員会視察
10月23日 木	私立幼稚園連盟懇談会
10月26日 土	岳陽同窓会総会
10月27日 日	第49回田川郡身体障害者体育大会
10月29～8日	決算特別委員会
10月28日 月	防災情報調査活動
10月31日 木	駐福岡大韓民国総領事

9月2日 月	青少年育成調査活動
9月3日 火	県立高校調査活動
9月4日 水	地域経済調査活動
9月5日 木	農林水産補正予算説明
9月5日 木	議員総会・政策審議会
9月6日 金	県果樹振興議員連視察
9月6日 金	福岡県酒類鑑評会
9月7日 土	県立高校体育祭
9月7日 土	添田deキャンドナイト
9月9日 月	県土整備委員会視察
9月10日 火	農林水産委員会
9月11日 水	県果樹議員連とびうめ会
9月12～13日	9月定例県議会
9月12日 木	オイスカ国際活動総会
9月13日 金	筑豊地区商工会懇談会
9月15～16日	添田町・福岡町敬老会
9月17日 火	歴史と人権を考える日
9月17日 火	女性情報雑誌取材
9月19～20日	代表質問
9月20日 金	田川地区進出企業懇談会
9月21～22日	福岡県民体育大会
9月22日 日	英彦山ササガサ大会
9月22日 日	麻生OB会
9月23日 月	川崎町敬老会
9月24～26日	一般質問 (神崎聡)
9月24日 火	松尾統事県議会議員就任
9月26日 木	JAグループ要請懇談会
9月27～1日	農林水産常任委員会
9月27日 金	県日韓友好議員連盟
9月27日 金	北九州岳陽同窓会幹事総会
9月28日 土	豊徳会
9月29日 日	添田町公民館対抗ソフトボール大会